

iCONM/CHANGE 学術セミナーのご案内

平素よりお世話になっております。

下述のとおり、iCONM/CHANGE 学術セミナーを開催いたします。講師は杉野智啓先生（株式会社 TOKYO analytica COO / 東京工業大学 環境・社会理工学院 博士後期課程在籍）および仙石慎太郎先生（iCONM 主幹研究員 / 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）です。「イノベーションを支える ELSI/RRI と規制科学」と題し、倫理的・法的・社会的課題(ELSI)および責任ある研究・イノベーション(RRI)の概念、これらの構成と検討枠組みについて基礎から解説いただきます。また、昨今注目されるプログラム医療機器 (SaMD)の事例をもとに、社会実装にむけて解決すべき課題について紹介します。

多くのご参加をお待ちしております。

2024 年 8 月 6 日

ナノ医療イノベーションセンター

イノベーション推進チーム

記

日時：2024 年 8 月 26 日（月） 午後 2 時～4 時（午後 1 時 45 分開場）

場所：ZOOM ウェビナーによるオンライン開催

参加費：無料

事前登録：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_WaZdVQtoSt62_1WOQWPwaA

「イノベーションを支える ELSI/RRI と規制科学」

演者：

杉野智啓 先生（株式会社 TOKYO analytica / 東京工業大学 環境・社会理工学院 博士後期課程在籍）

仙石慎太郎 先生（iCONM 主幹研究員 / 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）

講演要旨：

画期的な発見や発明、斬新な考え方や変化に対して、往々にして人々は慎重となり、忌避しがちです。また、これらが適切に研究開発されないと、産業や社会に受容されないうえ、脅威となることもあります。そのため、研究開発と並行して、倫理的・法的・社会的課題（ethical, legal and societal issues, ELSI）や、責任ある研究・イノベーション（responsible research and innovation, RRI）について、様々なステークホルダーの意見を採り入れ、製品・サービスとこれらを適切に運用するための制度・規制のあり方を議論する必要があります。

本セミナーでは、ELSI/RRI の概念、これらの構成と検討枠組みについて解説します。また、昨今注目されるデジタルヘルス（SaMD）の製品・サービス事例をもとに、社会実装にむけて解決すべき課題について議論します。

●杉野智啓 先生（株式会社 TOKYO analytica / 東京工業大学 環境・社会理工学院 博士後期課程在籍）

略歴：

2010 年 防衛医科大学校 医学部医学科卒業、医師。2023 年 東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程(MOT)修了、現在は同院博士後期課程在学中。自衛隊医官として対テロ兵器衛生部隊に従事、米海兵隊でメリーランド州対テロ救助部隊基礎課程(CBOC)修了。2019 年 医療コンサルティング会社 TOKYO analytica 創業、COO。医療 AI および医療機器開発を専門分野とする。



●仙石慎太郎 先生（iCONM 主幹研究員 / 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）

略歴：

2001 年東京大学大学院理学系研究科博士後期課程修了、博士（理学）。マッキンゼー・アンド・カンパニー、ファストトラックイニシアティブを経て、2008 年京都大学産官学連携センター寄附研究部門准教授・物質－細胞統合システム拠点（WPI-iCeMS）特定拠点准教授・同イノベーションマネジメントグループ主任研究者。2014 年東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科准教授、2021 年 4 月より現職。

